

安全データシート (SDS)

作成 1995年6月23日

改訂 2020年1月23日

1. 化学品及び会社情報

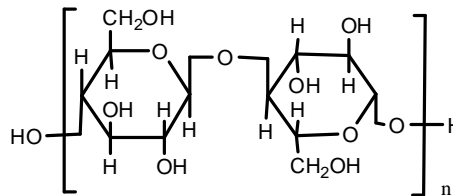
化学品の名称	和名	: セルフロー C-25
	英名	: CELLUFLOW C-25
会社名		: JNC株式会社
所在地		: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル
担当部門		: ライフケミカル推進室
電話番号		: (03) 3243-6150
FAX番号		: (03) 3243-6219
緊急連絡先		: JNC(株) ライフケミカル推進室 電話番号 (03) 3243-6150
推奨用途及び使用上の制限		: 化粧品原料用途

2. 危険・有害性の要約

GHS分類による危険有害性	: 分類基準に該当しない
物理的及び化学的危険性	: 乾燥状態で空気と一定の比率で混合すると、粉塵爆発する可能性がある。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分	: 単一製品
化学名又は一般名	: セルロース
別名	: セルロース末
化学式又は構造式	:



濃度	: 100%
CAS番号	: 9004-34-6
官報公示整理番号 (化審法)	: 該当なし
(安衛法)	: 11- (4) -249

4. 応急措置

吸入した場合	: 新鮮な空気の場所に移動させる。呼吸が困難であれば酸素を与え、医師に相談する。
皮膚に付着した場合	: 石鹼及び水でよく洗い流す。刺激を感じるようであれば医師に相談する。
眼に入った場合	: きれいな水で15分以上洗い流す。刺激を感じるようであれば医師に相談する。
飲み込んだ場合	: できるだけ吐き出させ、水でよく口をすすぐ。異常を感じるこ

とがあれば医師に相談する。
 応急処置をする者の保護 : 情報なし

5. 火災時の措置

消火剤 : 特に限定はない。一般火災に準じて、水、二酸化炭素、ドライケミカル粉末、泡消火剤を用いる。
 使ってはならない消化剤 : 情報なし
 火災時の措置に関する危険有害性 : 特になし
 消火方法 : 一般火災と同様の方法で消火する。
 消火を行う者の保護 : 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具（手袋、ゴーグル、防塵マスク等）を着用する。屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
 環境に対する注意事項 : 海洋、河川に大量に流出すると白濁する。河川等の環境中へ排出しないように注意する。
 封じ込め及び浄化の方法及び機材（回収、中和） : 危険でなければ漏れを止める。
 （少量）漏出時は、適切な保護具を着用し吸引掃除機などで回収し、産業廃棄物として適正に廃棄する。
 二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 静電気、衝撃火花等の着火源に注意する。漏れ、溢れ、飛散等に注意し、みだりに粉塵を発生させないようにする。取扱いに際しては保護マスクなどの適切な保護具を使用し、取扱い後は手、顔を良く洗い、うがいをする。また、屋内作業にあつては局所排気装置を使用する。
 保管 : 密閉容器に入れ遮光し保管する。強酸化性物質等、反応性の高い物質と混載してはならない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : セルフロー C-25としてはデータなし。ただし一般的なセルロースとして以下の情報がある。
 ACGIH（1994-95年版） : 10mg/m³（TWA）
 OSHA : 15mg/m³（TWA、total dust）
 5mg/m³（TWA、respirable fraction）
 設備対策 : 取扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備などを設けてその位置を明瞭に表示することが好ましい。
 呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器保護具を着用する。
 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用する。
 眼の保護具 : 適切な眼の保護具を着用する。
 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外 観	: 白色粉末
臭 い	: わずかに特異な臭い
臭いの閾値	: データなし
pH	: 該当しない (粉末)
融点・凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	: データなし
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重 (相対密度)	: データなし
溶解度	: 不溶 (水)
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: > 350°C
分解温度	: データなし
粘度 (粘性率)	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 化学的に安定である。
危険有害反応性	: 強酸化性物質と接触すると発熱、発火する可能性がある。
避けるべき条件	: セルロースの発火点 (約350°C) 以上の高温
混触危険物質	: 強酸化性物質等の反応性の高い物質
危険有害な分解生成物	: 燃焼すれば二酸化炭素が発生する。不完全燃焼した場合、一酸化炭素が発生する。

11. 有害性情報

急性毒性	: セルロース単体の場合、以下のデータがある。
吸入	: 4Hour LC ₅₀ > 5mg/L (Rat)
摂取	: Oral LD ₅₀ > 5g/kg (Rat)
皮膚吸収	: Dermal LD ₅₀ > 2g/kg (Rabbit)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 結晶セルロースの場合、以下の眼刺激データがある。 Primary Irritation Index (P. I. I.) : 0 (Rabbit)
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: データなし
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 (魚)	: Rainbow Trout LC ₅₀ (96hr) > 100%, saturated solution (結晶セルロースのデータ)
残留性・分解性	: 良分解性である。
生体蓄積性	: なし
土壌中への移動性	: データなし

オゾン層への有害性 : データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従う。
 汚染容器及び包装 : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制
 ADR/RID (陸上) : 分類基準に該当しない
 IMDG Code (海上) : 分類基準に該当しない
 ICAO-TI/IATA-DGR (航空) : 分類基準に該当しない
 国連番号 : 該当しない
 国連分類 : 該当しない
 国内規制 : 該当しない

1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない
 化学物質管理促進法 : 該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 消防法 : 該当しない
 航空法 : 該当しない
 船舶安全法 : 該当しない
 海洋汚染防止法 : 該当しない
 輸出貿易管理令 : 別表第1の16項 第39類 プラスチック及びその製品
 HS code(輸出統計品目番号 2014年版) : 3912.11-000

1 6. その他の情報

情報なし

【注 意】

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。